

[資源管理体制強化実施推進事業(資源管理に必要な情報の提供)]
浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

陸奥湾の1月の海況概況

(2006年1月10,13日 観測)

(実況)(天候不良のため、St.2,4,6,A,B欠測)

透明度は14~15mの範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で4.7~7.8、33.23~33.60、中層(20m)で5.0~7.9、33.27~33.60、底層(海底上2m)で4.4~7.9、33.21~33.59の範囲であった。

水温の水平差は40m層を除き3程度、40m層のSt.1と3の水平差は2、鉛直差はSt.3で大きく1.5、St.1と5はそれぞれ0.2、0.6であった。

塩分の水平差は、40m層のSt.1と3の水平差は0.06、このほかは0.33~0.40の範囲、鉛直差はSt.3で0.34、St.1と5はそれぞれ0.01、0.06であった。

溶存酸素量は、9.0~10.0mg/ (飽和度92~96%)の範囲であった。

水温、塩分ともに西高東低の低水温期の分布となっているものとみられ、東湾側のSt.5では5以下の水温となっている。St.1,5では鉛直的に均一になっているが、湾央部のSt.3では上層に低温低塩水が、下層に高温高塩水が分布し、水温逆転がみられる。

(前回差)(前回2005年12月6,7日調査)

透明度はSt.1で前回並み、St.3で前回差-2m、St.5で前回差+4m。

水温は、全調査地点の全観測層で前回より低下、前回差は-4.4~-8.5であった。

塩分は、St.3の30m層以浅で前回差-0.10~-0.33、そのほかは前回差+0.07~+0.23であった。

溶存酸素量の前回差は+0.7~+1.5mg/ の範囲であった。

(平年差)(平年値は1972~2005年の観測値の平均値)

透明度は3地点とも平年並み。

水温は、St.1の全層とSt.3の底層で平年並み(平年差-0.3~-0.6)のほかは、やや低め~かなり低め(平年差-0.8~-2.6)であった。

塩分は、St.1の全層とSt.3の底層付近で平年並み(平年差-0.03~-0.11)のほかは、やや低め(平年差-0.20~-0.40)であった。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

浅海定線調査結果 (陸奥湾)

2006年 1月

観測点	1	2	3	4	5	6	A	B
位置 N	40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6
E	140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141° 02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5
水深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0
月 日	2006. 1.10		2006. 1.13		2006. 1.13			
時 分	10:35		10:25		11:23			
天 気	0		0		0			
雲 量	10		10		10			
気 温(°C)	0.7		-0.5		-0.1			
気 压(hPa)	1018.0		1030.0		1029.5			
風向風力	E4		ENE3		E3			
波浪階級	3		3		3			
水 色	5		6		6			
透 明 度(m)	14.0		14.0		15.0			
水 温 ()	0 m	7.90		4.60		4.70		
	5 m	7.80		4.77		4.74		
	10 m	7.91		4.83		4.74		
	20 m	7.91		5.07		4.98		
	30 m	7.95		5.64		4.91		
	40 m	7.93		5.83				
	50 m							
	底層	7.94		6.06		4.39		
塩 分	0 m	33.595		33.196		33.238		
	5 m	33.602		33.227		33.231		
	10 m	33.607		33.244		33.235		
	20 m	33.600		33.265		33.270		
	30 m	33.599		33.405		33.265		
	40 m	33.596		33.535				
	50 m							
	底層	33.594		33.437		33.214		
溶存酸素 (上:mg/L) (下: %)	5 m							
	20 m	8.98		9.66		9.73		
	底層	94.03		95.71		94.89		
		9.13		9.23		10.04		
	95.66		92.47		96.48			
底層水深(m)	45	51	50	45	38	37	56	67

水温(), 塩分の水平分布及び鉛直分布図

2006年1月(1.10, 13観測)

